

(要旨)

## 定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和3年度	回 数	第2回
日 時	令和3年4月27日	午前9時30分～11時20分	
場 所	第2委員会室(本庁舎6階)		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 南部議会事務局長 野口会計管理者 平岡経営政策部長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 河村防災安全部長 大西環境資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長  欠席者：なし		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1)スマートシティの検討及び推進 (2)公共施設再生計画策定後の施設再生の取組 (3)東京2020オリンピック聖火リレー・セレブレーション開催に伴う 市職員の協力について (4)避難所要員の選任方法変更について 3. 報告事項 (1)令和2年度公金管理内部検査の報告について (2)令和3年度東京都合同総合防災訓練について (3)市議会6月定例会提出予定案件・所信表明事項及び原稿提出について (4)管理職緊急連絡網について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		



## 1. 開会(市長あいさつ)

新年度がスタートして約 1 ヶ月経ち、組織改正と人事異動があったが、滑り出しについては順調と受け止めているところで、各部長には感謝申し上げます。今年については、早い段階から部別課題ヒアリングを開始し、短期間で、第 5 次総合計画あるいは第 5 次行革大綱等に基づいて各部の課題、目指す方向性等についてまとめ、説明いただいている。非常にしっかりとした課題ヒアリングができており感謝申し上げます。限られた時間だが、理事者からの意見、提言をさせていただいているので、それらを踏まえてしっかりと対応いただければありがたい。5 月以降にヒアリングをする部もしっかり準備をお願いしたい。

25 日から緊急事態宣言が出され、施設関係の対応で大変ご苦労いただいた。当市の累計の感染者については、25 日現在で 661 名、うち 624 名の方は退院ないし残念ながら亡くなったかたもいらっしゃるということで、統計上の療養者数は 37 名になっている。当市の療養者数のピークは、1 月 22 日で、139 人のかたが自宅で療養という状態だった。4 月 22 日現在では、行き先が決まっていなかったかた、自宅療養のかたは 10 名ということで、昨年 12 月下旬から 2 月上旬ぐらい、ほぼ毎日 100 名以上療養者がいる状況と比べると、今のところ落ち着いている状況かと判断している。しかし油断は禁物で、市内の学校教員のかたの感染の報告や、保育園等の施設に通われているお子さんの PCR 検査実施の情報もあり、いつ市内でも急激に変異株によって感染が拡大するか分からない。心苦しいが、ここは国や東京都の要請に基づき、できるだけステイホームを呼びかけていかなければならないし、連休中、職員もその点をわきまえ、ぜひ自分自身の感染予防に気を付けていただくよう、改めて各部長から周知徹底をお願いしたい。

ワクチンについては昨日、85 歳以上の在宅市民のかたに接種券をお送りした。30 日から予約受付開始、連休明け 6 日にはまたシミュレーションをして、15 日から接種開始ということになる。ワクチン接種本部の職員にとっては連休中の出勤もあり、大変かと思うので、中心となる健康福祉部はもとより、ワクチン接種本部に参加している職員については、ぜひ部長からも声をかけていただいて、元気に仕事ができるようお願いしたい。

昨年同様、緊急事態宣言中での長期の連休となる。市内でも飲食店ではお酒は出せないということで、事業者からの悲鳴を直接聞いているし、これに伴い急激に、雇い止めや離職というようなこともあるかもしれないので、ワクチン接種という課題もあるが、昨年度に引き続き、そうした相談窓口を連休中どうするかということについては、至急検討いただきたい。

のちほどの議題に上がっているが、スマートシティについては職員・市民が共通の認識を持つようなことを、まずは進めていきたいので、ぜひ各部でもご理解いただき、今保有しているデータをうまく利活用して、どういうサービスが新たにできるのか、あるいはどういうデータを提供すると民間の方で新たなサービスが展開できるのか、そういったことを中心としながらスマートシティの取り組みを進めてまいりたいので、よろしく願います。

あと、避難所要員の選任方法についてもこの後の議題となっているが、本当に大きな災害が発生すると、任命している職員だけでは到底足りない可能性があるほか、同じ職員が継続して担当する精神的な負担も考慮しなければならないので、ローテーションを考えていく必要がある。今

後は全職員が避難所要員になれる体制や、数年前に作ったBCPの見直しなど、必要最小限の人数で何とか業務を継続しながら、初動はいかに避難所の開設運営に注力するかなど、災害対応についての取り組みを進めていただければと考えている。

報告事項では、令和2年度の公金管理内部検査の報告を挙げている。ここ数年、当市では大きな事件は起きていないが、不祥事、公金管理や、市民の個人情報漏洩等については繰り返し、しっかり事故防止に対して取り組んでいくようお願いする。前回の横領事件からもう10数年経っているが、今後も公金横領事件を起こさない、あるいは個人情報漏洩事件を起こさない決意を持って、内部統制にしっかり取り組んでいきたいので、ご理解ご協力をいただきたい。

## 2. 協議事項

### (1) スマートシティの検討及び推進

・令和2年度は、地域通貨とバスを組み合わせた実証実験を計画したが、緊急事態宣言の発出により止むを得ず中止とした。年度末に、東村山市におけるスマートシティの基本的な考え方を公表したが、新たな取り組みに対する機運醸成や、市民の関心を高める取組が必要であることから、今年度は職員が共通認識を持って進めていくための勉強会やワーキンググループを実施する。

### (2) 公共施設再生計画策定後の施設再生の取組

・サービスを維持しながらハコに依存しない施設再生を進めるため、今年度については、サービスの必要性や持続可能性の検討というソフト面の検討、築年数等も考慮した更新等の目安の検討などのハード面の検討を進め、論点を整理する。

### (3) 東京2020オリンピック聖火リレー・セレブレーション開催に伴う市職員の協力について

・聖火リレー、セレブレーションのコース上の交通整理や会場整理、市が実施するプログラムの応援などで、100名超の応援職員が必要となるので、各部選出の対応をお願いしたい。

### (4) 避難所要員の選任方法変更について

・組織の規模に合わせて設定した人数で、各部から推薦いただくこととしたい。

## 3. 報告事項

### (1) 令和2年度公金管理内部検査の報告について

・11部35課を対象に行い、結果については、概ね適正が2課、それ以外は全て適正という結果となった。マニュアルに沿った事務処理の周知徹底や、マニュアルの見直しの際に十分な検討を

することとした。

**(2) 令和3年度東京都合同総合防災訓練について**

- ・東京都と合同となる総合防災訓練を11月に予定している。会場は、中央公園、経済産業省研修所グラウンド、本庁舎、スポーツセンター等。
- ・規模も大きく内容も通常の訓練より多いため、地域の関係団体、関係機関の他、各部にも協力をお願いしたい。

**(3) 市議会6月定例会提出予定案件・所信表明事項及び原稿提出について**

**(4) 管理職緊急連絡網について**

**4. その他**

**・ワクチン接種について**

5月6日にスポーツセンターでもシミュレーションを行うので、各部に協力をお願いする。

**・菖蒲まつりについて**

菖蒲まつりは中止の予定だが、北山公園は閉めないため、警備などの対策に留意することとして、PRは進めていく。

**・ICT活用について**

新型コロナウイルス対策という意味でも、グループウェア、テレワークやWeb会議端末の積極的な活用をお願いする。今後、新しくビジネスチャットの導入を予定しており、うまくICTツールの使い分けをして、より効率的な事務をお願いしたい。

**5. 閉会(野崎副市長)**

いよいよ来月からワクチン接種という中で、課題もたくさんあるが、力を合わせて乗り切っていきたい。来月からの6月定例会はワクチン接種期間と重なるが、適切な対応をお願いする。